



三菱重工冷蔵冷凍ユニット
PUA22E
仕様書

添付図面

1. ユニット組立図ZLAA000Z575
2. コンデ ンシ ング ユニット外形図ZLAA000Z676
3. ユニッ ク-ラ 外形図ZLAA000Z677
4. 電気回路図ZLAA000Z678
5. 冷媒系統図ZLAA000Z679
6. サ-モスタ ッ ト外形図ZLAA000Z520
7. ド ラ イ ヤ 外形図ZLAA000Z806

日付 1999 年 5 月 31 日

認可	担当
伊東	佐藤 長谷川

三菱重工業株式会社

仕様書番号	訂 符	葉別	配布先	葉別サイズ
ESP-PL-6452	A	1/4	XX	A4=1-4



要目表

形 式			総 形 式	コンデ ンシン グ ユニ ッ ト	PUA22E-C
項 目			PUA22E	ユニ ッ ト ク ー ラ	PUA22E-E
称 呼	容 量	kW	2.2		
性 能	運 転 条 件		外気温度：32℃，庫内温度：5℃		
	冷 凍 能 力	W	3750 / 4100		
	所 要 入 力	kW	2.37 / 2.77		
	運 転 電 流	A	10.1 / 9.6		
電 源			3 相，200V，50/60Hz		
冷 媒			R 404A，2450g（配管 20m 分封入済）		
外 形 寸 法	コンデ ンシン グ ユニ ッ ト	mm	高さ 615×幅 850×奥行 290		
	ユ ニ ッ ト ク ー ラ	mm	高さ 315×幅 1223×奥行 401		
質 量	コンデ ンシン グ ユニ ッ ト	kg	67		
	ユ ニ ッ ト ク ー ラ	kg	19		
圧 縮 機	形 式		RL2511LLH4		
	吐 出 量	cm ³ /rev	45.7		
	標 準 回 転 数	rpm	2900 / 3450		
	ク ラン ク ケ ー ス ヒ ー タ	W	45		
圧 縮 機 用 電 動 機	形 式		普通かご形 3 相誘導電動機，2 極		
	定 格 出 力	kW	2.2		
凝 縮 器	形 式		プレートフィン&チューブ 式		
	風 量	m ³ /min	38 / 46		
凝 縮 器 用 電 動 機	形 式		コンデンサー形単相誘導電動機，6 極		
	定 格 出 力 × 個 数		60W×1		
冷 却 器	形 式		プレートフィン&チューブ 式		
	風 量	m ³ /min	22 / 27		
冷 却 器 用 電 動 機	形 式		コンデンサー形単相誘導電動機，4 極		
	定 格 出 力 × 個 数		20W×2		
総 合 始 動 電 流		A	76 / 67		
冷 媒 制 御			膨張弁		
温 度 調 節			サーモスタット（+2～+15℃調整可）		
除 霜 装 置			オフサイクル（開始：タイマ，終了：タイマ）		
保 護 装 置			圧縮機用過電流継電器，高圧圧力スイッチ インターナルサーモ（凝縮器及び冷却器用電動機） 吐出管サーモスタット，ヒューズ（操作回路） 逆転防止リレー		
冷 凍 機 油			ENEOS MA32R，1450cc		
接 続 配 管	液 管	mm	φ9.52（3/8 フレア接続）		
	吸 入 管	mm	φ15.88（5/8 フレア接続）		
電 源 容 量		kVA	7.2		
付 属 部 品			ユニットクーラ取付部品，庫内サーモスタット，ドライヤ		
別 売 部 品 （オプション）			配線セット（1m，3m，5m，7m，10m） 壁面取付台，リモートコントロールボックス		





使用範囲

凝縮器吸込空気温度	5℃～43℃
庫内温度	2℃～15℃
配管長	総長：20m 以内，高低差：7m 以内
電源電圧	電圧変動 相間アンバランス
	定格電圧の±10%以内 3%以内
冷蔵庫壁厚み	40mm 以上

使用上の注意事項

1. 冷媒は、コンデンシングユニット側に充填されています。御使用の際はユニット側及び接続配管を十分に真空引きして下さい。なお、本ユニットは配管長さ 20m までプリチャージとなっていますので冷媒の追加チャージは不要です。
2. ユニット運転前に電源スイッチを入れランクステータを通电して下さい。夏期の場合は 2 時間前、冬期の場合は 5 時間前です。
3. 次のような場所への設置はしないでください。ユニットが故障する原因となります。
 - ・ 油ミスト（厨房用換気扇近傍、機械油等）、塩分（海岸地区等）、硫化ガス（温泉地区等）などの多い環境
 - ・ 可燃性ガスの発生・流入などの恐れのある場所
 - ・ 酸性またはアルカリ性など腐食性雰囲気のある場所
 - ・ 高湿度蒸気の発生する恐れのある場所
 - ・ 排熱ができない場所
4. ユニット基礎が平坦でない場合や弱い場合は、振動や騒音が発生することがありますので、水平で強固な基礎を準備してください。
5. 次の環境では熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）等に腐食を起し、ガス漏れを生ずる恐れがあり、保証範囲外です。防食仕様の採用を検討していただくか、ご使用を避けてください。ただし、防食仕様といえども腐食や発錆に対して万全でなく、すべての環境で保証できるものではありませんので、ユニットクーラーを設置後のメンテナンスに十分留意してください。
 - ・ 油（機械油、動物性油脂、植物性油脂）のミスト、蒸気の多い場所
 - ・ 硫化ガス（温泉地区、魚肉加工場等）の多い場所
 - ・ 漬け物、海産物など塩分の多い貯蔵
 - ・ 玉ねぎ、卵等加工など硫化ガスを発生する貯蔵や食品加工場
 - ・ 酢飯等食酢などの酢酸使用したものの貯蔵や食品加工場
 - ・ 肉類、魚介類、揚げ物などアンモニア系等のガスが発生する貯蔵や食品加工場
 - ・ リンゴ等の果実類の酸性ガスを発生する貯蔵
 - ・ 生ゴミ冷蔵など酸性またはアルカリ性の腐食性ガスが発生する場所
 - ・ 野菜、果実、精肉、鮮魚、生花、きのこなどの高湿度の貯蔵や食品加工場
 - ・ トラックやフォークリフトなどの出入りが激しい貯蔵庫など排気ガス（酸性ガス、硫化ガス）が発生する場所
 - ・ 食品加工工場などで次亜塩素酸ソーダを使用する場所
 - ・ 化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場等の腐食性ガスが発生する場所
6. ユニットの故障により商品、営業補償等の二次補償は致しませんので、二次災害の恐れのある場合は警報システムやバックアップ機の設置等をご検討いただくとともに、お買い上げの販売店とご相談の上、事前の損害保険加入をお願いいたします。

配管長さによる能力補正係数

各機器間の距離及び高低差はできるだけ短くして下さい。

冷媒配管長（コンデンシングユニットとユニット間の片道長）により冷凍能力の補正が必要です。

正味能力＝K×図表の能力

K：配管長の補正係数

配管長（m）	10	15	20
K	0.98	0.95	0.92

PUA22E能力表

電 源=3相,200V
凝縮器吸込空気温度=32°C
----- 50Hz
————— 60Hz

